

<p>関係法規等</p> <p>○日本国憲法 ○教育基本法</p> <p>○学校教育法、同施行令、施行規則 ○学習指導要領、学習指導要領解説 ○中教審答申「令和の日本型学校教育」 ○第七次山形県教育振興計画 ○中山町学校教育の重点目標 「ふるさとを愛し豊かな心と創造力にあふれたたくましく生きる中山町の子ども育成」</p>	<p style="text-align: center;">学校教育目標</p> <p style="text-align: center; font-size: 2em;">ふるさとを愛し 自ら学び続ける子ども</p>	<p>学校・児童の様子</p> <p>○創立124周年の伝統ある学校。小塩・岡・土橋・柳沢・金沢の5地区が学区である。</p> <p>○98名の児童は、明るく素直で元気である。</p> <p>○保護者や地域は、教育への関心が高く協力的である。学校への期待も大きい。</p>
--	---	---

<p><ふるさとを愛する子ども> -地域のよさを感じ取ろう- (教育活動全般)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域を、五感(目、耳、鼻、口、はだ)を働かせて感じ取る子ども。 ・地域の人に、感謝の心を持って接する子ども。 ・地域の中で、生き生きと活動する子ども。 	<p><よくあそぶ子ども> -元気な体をつくろう- (健康・安全指導)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・友達とよく体を動かし、多様な運動あそびをする子ども。 ・自他の健康・安全を大切にすること。 ・健康作りに、自ら取り組む子ども。 	<p><よく学ぶ子ども> -進んで学ぼう- (学習指導)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の学びを、自分でつくっていく子ども。 ・仲間と協働して学びを深めていく子ども。 ・自分の得意を伸ばし、不得意を克服しようとする子ども。 	<p><こころ豊かな子ども> -共に生きよう- (生徒指導)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分のよさが分かり、自分のことが大好きな子ども。 ・自他の違いを受け入れ、相手を尊重して行動する子ども。 ・自分で考え、自分で決めて行動できる子ども。
---	---	--	--

学校経営の重点

- 1 地域と共に歩む持続可能な学校づくり
 - ・社会・地域に開かれた教育課程の推進
 - ・学校運営協議会、地域学校協働活動と連携した教育活動の推進
 - ・地域資源を活用した教育活動の充実と、地域課題解決への取り組み(Win-Winの関係)
 - ・地域の魅力を五感で感じる体験活動の充実
- 2 安心・安全な学校と健康的な体づくり
 - ・「自分のいのちは自分で守る」という意識を高める安全意識の育成
 - ・防災教育、安全教育の充実
 - ・運動の日常化をめざした体育的活動の充実
 - ・健康を意識した生活習慣の形成
- 3 学習を自分事としてとらえ、仲間と共に学び続ける力を伸ばす学びづくり
 - ・「自ら学び続ける子ども」の育成をめざした校内研究・授業づくり
 - ・「教える」から「主体性を育てる」へ、コーチングを意識した学びづくり
 - ・カリキュラム・マネジメント推進とアクションプランの着実な実施による、確かな学力の育成
 - ・個別最適で協働的な学び実現のためのICT機器活用推進
 - ・自分の学びを自分で調整するメタ認知力の育成
 - ・正解のない問いに、自分なりの答えを求めて追究する「生活科・総合的な学習・特別活動」の実践
- 4 自己有用感を持ち、自他の自由を尊重するこころづくり
 - ・いじめ、不登校、問題行動等の未然防止へ向け、自己有用感を育くむ生徒指導
 - ・自ら考え、判断し、決定する機会のある教育活動の創造
 - ・特別活動(学級活動、児童会活動、クラブ活動、学校行事)を中心とした共感的人間関係の育成
 - ・多様性を認め合い、違いを受け入れられる安全・安心な学校風土の醸成

<p>教務部の具体策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ふるさとへの愛着を深め、五感を働かせて感じ取る学校行事や校外学習、体験活動を充実させる。 ・地域の人材や自然を生かし、地域の諸団体と連携して取り組む学習活動を工夫する。 ・一人一人の教育的ニーズに応じた教育を充実させるため、組織や指導体制を工夫する。 ・働き方改革とゆとりある学びの時間の確保、安心安全な学校づくりを推進する教育課程の編制を行う。 	<p>健康育成部の具体策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業や児童会活動を通して、子どもが多様な運動遊びにふれる機会と校内の環境づくりを勧める。 ・全学年で体力や運動能力を高める運動や体操に取り組み、健康でたくましい体づくりをめざす。 ・避難訓練や防災、減災についての学習を通して「自分のいのちは自分で守る」という意識をさらに向上させる。 ・生活リズムカードの取り組みや家庭へのお知らせ、歯磨きなどを通して、規則正しく健康な生活を送ろうとする子どもを育てる。 	<p>学び育成部の具体策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「自ら学び続ける子ども」の育成を目指し、個別最適な学びを実現するための授業づくりを目指した校内研究を推進する。 ・アクションプランを取り入れた学習活動や「できるタイム」を活用して学力向上を図る。 ・「学習の約束」や「家庭学習ががんばり週間」のPDCAサイクルで、学習の主体性を育てていく。 ・個別最適な学びを推進するために、ICTの具体的な活用例を示し、授業や家庭学習に生かしていく。 	<p>こころ育成部の具体策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自己肯定感を高める取り組みを通して自分や友だちのよさを認め合えるようにする。実践を共有し学級経営に取り入れる。 ・縦割り班や異学年交流など多様な集団活動を計画し、話し合っ折り合いをつける等、よりよい関係づくりの場とする。 ・児童会活動で子どもの思いを出発点に子ども主体の組織づくりと見直しをもった活動を推進する。 ・めあてと振り返りを積み重ね、PDCAサイクルでよりよい学びにつなぐ。
---	---	--	---

地域の支え：豊田小学校学校運営協議会・地域学校協働活動推進・豊田小学校教育後援会・見守り隊・PTA

学校教育目標の「ふるさとを愛し」には、子ども達が、将来どの地で、どのように活躍することになっても、自分の根っこはふるさと豊田にあるんだという思いを持ち続けてほしいという願いを込めました。自分が自分であるというアイデンティティの形成には、子ども時代の環境や学びが大きく影響します。様々な地域学習、体験活動等を通して、郷土愛を育てていきたいと考えています。

「自ら学び続ける」とは、急激に変化する社会に対応していくための主体性のことです。「学び」というと、学習のイメージが強いと思いますが、からだづくり、こころづくりも含めた学びです。言われたことだけをやる子でなく、自分で自分をアップデートしていける子を育てていきたいと考えています。